安全データシート



VIVID™ LATERAL FLOW NITROCELLULOSE MEMBRANE (LFNC)

1. 化学品及び会社情報

製品名 : VIVID™ LATERAL FLOW NITROCELLULOSE MEMBRANE (LFNC)

製品コード : パーツのコード詳細は付録1を参照

供給者を特定する情報 : Pall Manufacturing UK Limited

5 Harbourgate Business Park

Southampton Road Portsmouth, Hampshire

PO6 4BQ

電話: 0044 23 9233 8494 Web サイト: www.Pall.com

本SDS担当者の電子メールアドレ

ドレ :

: joseph_vickers@europe.pall.com

ス

緊急連絡用電話番号 : CHEMTREC, U.S.: 1-800-424-9300

(**受付時間**) 国際通話: +1-703-527-3887

1日24時間、1週7日間

原産国: : インド製

推奨用途及び使用上の制限

意図される使用: Vivid LFNCメンブレンは、診断用のメンブレンとして使用することを用途としています。ラテラルフロー

アッセイやその他のポイントオブケアのテストで使用されています。メンブレンは専門家による使用の

みを用途としています。

製品タイプ : 固体。

発行日/改訂版の日付 : 2019/08/15

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 : 可燃性固体 - 区分1

本製品はこの安全データシート(SDS)が作成されている国にて製造品であるとみなされます。そ

の国で実施されているGHS版により要求される情報のみがSDSに示されています。

GHS ラベル要素

危険有害性の絵文字 :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 可燃性固体。

注意書き

安全対策 : 保護手袋を着用すること。 保護眼鏡または保護面を着用すること。 高熱、高温面、火花、裸

火および着火原因となるものに近づけないこと。禁煙。

応急措置: セクション8を参照。保管: セクション7を参照。廃棄: セクション13を参照。

他の危険有害性: 認知済みのものは無し。





ページ: 2/9

3. 組成及び成分情報

化学物質/混合物 : 関節間の分節 : データなし。 化学物質を特定する他の方法

CAS 番号/他の特定名

CAS 番号 該当せず。 ENCS 番号 : データなし。 ISHL 番号 : データなし。

成分名	%	CAS 番号	官報公示整理番 号(化審法)	労働安全衛生法
ニトロセルロース (<12% 窒素)	16	9004-70-0	8-176	データなし。

GHSでは記載要件はないため、下記の成分は情報としてのみ記載されています。

ホ[°]リエステル、25038-59-9 (84%)

本製品の補足的な成分の中には、現在の知識の範囲および該当する濃度において、このセクションで報告が義務づけられている健康または環境に対して有害危険性であ ると分類される成分は含まれていません。

暴露限界がある場合、セクション8に記載されている。

4. 応急措置

必要な応急処置の説明

眼に入った場合 : 目の外傷はまれですが、身体への直接的な接触の結果として発生し得る場合があります。 すぐ

に多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。 コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。 炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。

吸入した場合 : ポールのメンブレン製品では、吸引が露出の経路となることはありません。

皮膚に付着した場合 : 多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。 症状が現れたら、医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 素材は経口摂取用ではないため、職場環境で経口摂取の危険要因になるとは考えられません。

万が一経口摂取してしまった場合は、医師の手当てを受けてください。

最も重要な急性および遅発性の症状/影響

起こりうる急性毒性

眼に入った場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。 吸入した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。 皮膚に付着した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。 飲み込んだ場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

短期暴露

潜在的な遅発性作用 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

過剰暴露の徴候/症状

眼に入った場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。 吸入した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。 皮膚に付着した場合 飲み込んだ場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

必要に応じた速やかな医師の手当てと必要とされる特別な処置の指示

応急措置をする者の保護 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 救助

者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。

医師に対する特別な注意事項 火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。 暴露された人を4

8時間医師の観察下に置く必要がある。

特定の治療法 特定の治療法はない。

Pall Corporationは誠実な現在入手可能の一番の情報を提供します。しかしながら、保証および表明が述べられたり暗示されることはなく、Pall Corporationは製品の使用の結果に関する一切の負債を負わないことを前提とします。使用者は個人で調査を行い、利用に適った製品であるかの決定を行ってくたさい。Pall Corporationは製品の利用による損失や破損、およびこの情報への依存の責任を一切負いません。





ページ: 3/9

4. 応急措置

有害性情報を参照(セクション11)

5. 火災時の措置

消火剤

消火剤 水。

: 乾燥粉末、CO2、または耐アルコール泡。 不適切な消火剤

火災時の措置に関する特有の危

険有害性

: 乾燥時は火災の危険を伴います。加熱分解すると燃焼または爆発します。

分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 有害な熱分解生成物

:酸化炭素 -酸化炭素 窒素酸化物

消防士用の特別な防具と予防措

火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。 人的リスクを伴う ような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 危険でなければ、火災 現場から容器を移動させる。ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。

消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェース部分を備えた自給式の呼 消火を行う者の保護

吸器具を装着しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

緊急時要員以外の人員用

: メンブレンが供給時のまま未使用の状態にある場合は、特別な措置は必要としません。 : メンブレンが供給時のまま未使用の状態にある場合は、特別な措置は必要としません。

環境に対する注意事項

緊急時の責任者用

製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告す

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏出

: 許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。注意: 接触時の情報はセクション1を、廃 棄処理はセクション13を参照して下さい。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全に取扱うための注意事項

保護措置

職場環境に適した保護具を使用してください。メンブレンを取り扱う場合は、必ず手袋を着用して 汚染を防いでください。Vivid LFNCメンブレンは、専門家による使用のみを用途としています。一般用途には使用しないでください。

一般的な職業衛生に関する助

本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での 飲食および喫煙は厳禁。作業員は、飲食、喫煙 前に、職場の衛生基準に従ってください。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参 照。

安全に保管するための注意事項

: VIVID LFNCメンブレンは、乾燥した状態で、保存用の液体には浸してありません。涼しい清潔な 場所で保管してください。損傷または摩滅に気を付けて取り扱ってください。

- 開封していないアルミホイル製の元のパッケージに入ったままで保管してください。

- 清潔で埃のない場所で保管してください。 保管場所の温度は10~25°Cを保つようにしてください。 湿度は40~80%を保つようにしてください。 直射日光またはその他の放熱、または雨風に晒さないようにしてください。

物理的な損傷に気を付けて取り扱ってください。使用前に、出荷用の梱包状態とパッケージの包 装に損傷がないか確認してください。プラスティック部分は、雑に扱ったり、特に氷点下の温度下で





ページ: 4/9

7. 取扱い及び保管上の注意

は損傷しやすくなっています。氷点下の温度から急激に温度を上げないようにしてください。

ポールでは、使用前の目視による検査を推奨しています。製品またはパッケージに損傷がある場合は、使用しないでください(万が一の場合は、ポールまでご連絡ください)。

非相溶性材料については取扱いまたは使用の前にセクション10を参照のこと。 いかなる発火源 (火花あるいは炎) にも近づけてはならない。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

曝露限界

なし。

適切な技術的管理 : 全体換気装置は作業者が暴露される空中浮遊物質濃度の管理に十分なものを使用する。

環境暴露管理: 換気装置および作業工程装置からの排出物を検査し、環境保護の法律規制の要件に適合し

ていることを確認しなければならない。

個人の保護措置

衛生対策 : 特別措置の必要なし。職場環境の要件に沿った衛生基準と医療ガイドラインに従ってください。 呼吸用保護具 : 製品が供給時のままの未使用の状態にある場合は、特別な換気措置は必要ありません。 手の保護具 : 診断用メンブレンの装着時は、メンブレンが汚れないように使い捨て手袋を着用してください。

保護眼鏡/保護面: 必須ではありません。

皮膚の保護

身体保護具 : 仕事の種類および危険性の程度により、個人用身体、保護具を選択しなければならない。 その他の皮膚保護具 : 実行するタスクおよびリストから判断して、皮膚を保護する必要がある場合は追加措置を考慮してください。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状態: 固体。[メンブレン.]

色 : 白。 臭い : データなし。 臭いのしきい : データなし。 : データなし。 pΗ 融点 : データなし。 沸点 ・データなし。 : データなし。 引火点 : データなし。 燃焼点 蒸発速度 : データなし。 燃焼性(固体. 気体) データなし。 爆発(燃焼)限界の上限および下 : データなし。

蒸気圧: データなし。蒸気密度: データなし。比重: データなし。溶解度: 水に溶けません。





ページ: 5/9

9. 物理的及び化学的性質

n-オクタノール/水分配係数: データなし。

自然発火温度: データなし。分解温度: データなし。粘度: データなし。流出時間(ISO 2431): データなし。

10. 安定性及び反応性

反応性 : この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。

化学的安定性: 製品は、推奨使用環境および保管環境下で安定性が確保されています(セクション7参照)。

危険有害反応可能性 : 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。

避けるべき条件: いかなる発火源(火花あるいは炎)にも近づけてはならない。

混触危険物質 : 次の物質と反応性あるいは危険配合性:酸化性物質、酸 および アルカリ。

危険有害な分解生成物 : 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

毒物学的作用に関する情報

急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	暴露時間
ニトロセルロース	LD50 経口	ラット	>5 g/kg	-

刺激性/腐食性

利用できるデータがない。

感作

利用できるデータがない。

変異原性

利用できるデータがない。

発がん性

利用できるデータがない。

生殖毒性

利用できるデータがない。

催奇形性

利用できるデータがない。

特定標的臟器/全身毒性(単回暴露)

名称	カテコ・リ	標的器官
ニトロセルロース	区分3	麻酔作用

特定標的臟器/全身毒性(反復暴露)

利用できるデータがない。



ページ: 6/9

11. 有害性情報

呼吸に対する危険有害性

利用できるデータがない。

可能性のある暴露経路についての : 皮膚接触。眼に入った場合。

情報

起こりうる急性毒性

眼に入った場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。 吸入した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。 皮膚に付着した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。 飲み込んだ場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

物理的・化学的および毒物学的な特性に関連する症状

眼に入った場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。 吸入した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。 皮膚に付着した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。 飲み込んだ場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

遅発性および即時性の影響ならびに短期および長期の暴露による慢性的な影響

短期暴露

潜在的な即時性作用 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。 潜在的な遅発性作用 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

長期暴露

潜在的な即時性作用 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。 潜在的な遅発性作用 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

健康への慢性効果の可能性

概要: 重大な作用や危険有害性は知られていない。発がん性: 重大な作用や危険有害性は知られていない。変異原性: 重大な作用や危険有害性は知られていない。催奇形性: 重大な作用や危険有害性は知られていない。発育への影響: 重大な作用や危険有害性は知られていない。生殖能力に対する影響: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

毒性の数値化

急性毒性の推定

利用できるデータがない。

12. 環境影響情報

毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	暴露時間
ニトロセルロース	急性 EC50 579000 μg/l 真水	藻類 - Pseudokirchneriella subcapitata	96 時間

残留性 分解性

利用できるデータがない。





ページ: 7/9

12. 環境影響情報

生体蓄積性

利用できるデータがない。

土壌中の移動性

 土壌/水分配係数(Koc)
 : データなし。

 移動性
 : データなし。

オゾン層への有害性 : 該当せず。

その他の悪影響: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

: 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。 余剰またはリサイケルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。 管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。 不要な包装材料は再利用しなければならない。 焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。 この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。 清掃または洗浄されていない空容器を取り扱う際には注意しなければならない。 空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。

14. 輸送上の注意

	UN	IMDG	IATA
国連番号	UN3270	UN3270	UN3270
品名(国連輸送名)	ニトロセルロースメンブレンフィルター[<12.6% 窒素、乾燥質量]	ニトロセルロースメンブレンフィルター[<12.6% 窒素、乾燥質量]	ニトロセルロースメンブレンフィルター[<12.6% 窒素、乾燥質量]
国連分類(輸送における危険有害性クラス)	4.1	4.1	4.1
容器等級	II	II	II
環境有害性	該当せず。	該当せず。	該当せず。

使用者のための特別な予防措置

: 使用する施設内での輸送では、必ず元のパッケージのまま開封していない状態で輸送してください。製品を輸送する人物が、輸送中に事故が発生した場合の対処方法を把握しているようにしてください。



安全データシート

VIVID™ LATERAL FLOW NITROCELLULOSE MEMBRANE (LFNC)

ページ: 8/9

15. 適用法令

消防法

カテコ・リ	物質名/種類	危険性区分	注意喚起語	指定数量
第一類	以下を含む物質:硝酸塩類	データなし。	データなし。	データなし。

消防法 - 妨害物質 : 非該当

海事安全

危険物の海上運送規制に関する通達

記載された成分なし。

容器等級

記載された成分なし。

労働安全衛生法

特定化学物質の用途

記載された成分なし。

ラベルに関する規定

成分名	状況	政令番号
ニトロセルロース	該当	424

名称等を通知すべき危険物及び有害物

成分名	状況	政令番号
ニトロセルロース	該当	424

発がん性物質

記載された成分なし。

変異原性物質

記載された成分なし。

腐食性液体: 非該当労働安全衛生法: 別表第一: データなし。鉛中毒予防規則: 非該当四アルキル鉛中毒予防: 非該当

製造の許可を受けるべき有害物 : 非該当

製造等が禁止される有害物等 : 非該当

危険物: 爆発性

有機溶剤中毒予防規則: データなし。

化審法

記載された成分なし。

毒物及び劇物取締法

記載された成分なし。



安全データシート

VIVID™ LATERAL FLOW NITROCELLULOSE MEMBRANE (LFNC)

ページ: 9/9

15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

記載された成分なし。

本製品はこの安全データシート(SDS)が作成されている国にで製造品であるとみなされます。その国で実施されているGHS版により要求される情報のみがSDSに示されています。

16. その他の情報

分類を行うために使用する手順

分類	正当化
可燃性固体 - 区分1	専門家の判断

履歴

印刷日: 2019/08/15前作成日: 非該当パージョン: 1

作成者 : KMK Regulatory Services Inc.

注意事項

<u>た成立。</u> 危険有害性の評価は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。すべての化 学製品には、未知の危険有害性がありえるため、取り扱いには細心の注意が必要です。ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げま す。

© 2019, Pall Corporation, Pall, Pall Corporation の商標である。

® は米国登録商標を示す